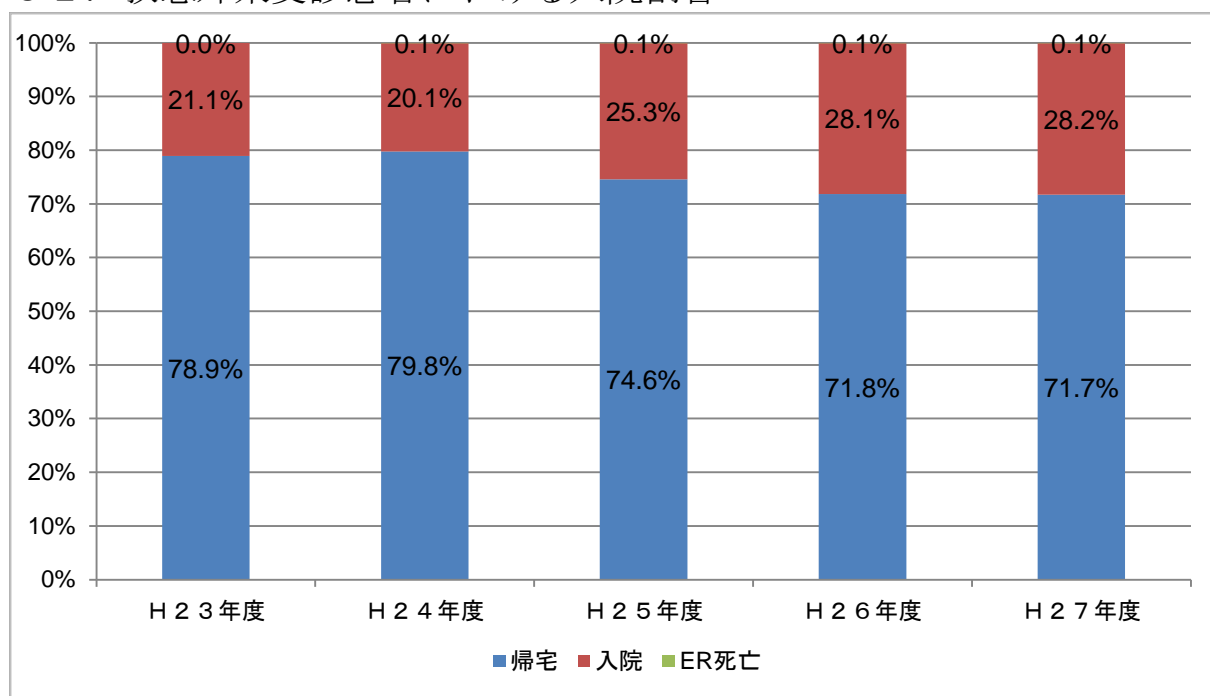


5 2. 救急外来受診患者における入院割合



救急外来を受診する患者は、通常に対応では間に合わない急を要する状態のため、救急車を利用する場合や、walk in で来院される。当院は、24 時間体制で1次救急から3次救急までの全ての救急患者を受け入れており、約70%は軽症であり、自宅への転帰となっている。

平成25年度以降は救急外来の患者受入れ体制の強化およびドクターカー導入に伴い、重症患者が増加し入院患者の割合が増加傾向にある。

データ提供 医療事務部救命管理課